

令和 8（2026）年度
入園をお考えの
お父さま お母さまへ



あなたは この世にのぞまれて生まれてきた たいせつな人。

（マザー・テレサ）

エンゼル幼稚園では、キリスト教精神に基づき、
かけがえのない一人ひとりのお子さまを
大切にお預かりいたします。

学校法人 聖公会聖アンデレ学園

エンゼル幼稚園

〒297 - 0024 千葉県茂原市八千代 1—11—1

電話 0475—22—3210

FAX 0475—22—3116

<http://www.angels.ed.jp>

<https://www.facebook.com/angel.mobara>

1. 保育におけるキリスト教精神

当園はキリスト教精神に基づく保育を行っております。聖歌を歌い、聖書の御言葉を唱え、手を合わせてお祈りをする生活を通して、子どもたちは「神さまが私たちのあるがままを愛してくださっていること、目には見えないけれどもそばにいて見守っていてくださること」を知ります。神さまの大きな愛につつまれて、保育者や仲間とかかわり合い、その中でさまざまな経験を積み、心と体を育てていきます。



2. 保育の特色

① 縦割り保育

当園では、縦割り保育（満3歳児・3・4・5歳児が一緒のクラス）を行っております。少子化が進んだ昨今、兄弟愛、姉妹愛を知らずに育つ子どもが多くなりました。幼稚園では、たくさん兄弟姉妹がいて、もまれながら育つような環境作りをしています。その中で我慢することや友だちに親切にすることができるようになっていきます。

② 横割り保育

保育内容に応じて、年長・年中・年少に分かれた同年齢同士のクラスになります。活動内容や行事により一日横割りで過ごします。ここではまた新たな友だち関係が生まれます。満3歳児は年少のクラスに入ります。



3. 保育方針 ～エンゼルが大切にしていること～

① 「遊び」から学ぶ

当園では文部科学省の『幼稚園教育要領』に則り、自由に「遊ぶ」時間を最も大切にしています。子どもは遊ぶのが好きだからとやりたい放題にさせているわけではありません。幼児期の子どもたちにとって「遊ぶこと」は必要不可欠だからです。幼児教育における「遊び」とは子どもたちが自由に考え、自ら選んで行う活動のことを指します。先生から指示されて行う活動は遊びとは言いません。「遊ぶ」にはエネルギーも知恵も工夫も必要です。何をして遊ぶか、まず自分で考え、一緒に遊ぶ人を探し、誘い、話し合ってルールを決め、遊び場や道具をめぐるって争いになれば交渉も・・・と多くの過程をこなさなくてはなりません。与えられたおもちゃで一人で遊ぶのとは違って楽ではありませんが、この本来の「遊び」が子どもたちの発達を促し、主体性と創造力を育てていくのです。言い換えれば、幼児期にしっかりと遊んでおかないと、将来、生きるために必要な力（＝生きる力）の基礎が身に付かないとさえ言えるのです。エンゼルの子どもたちはゆったりと流れる時間の中、「遊び」を通して生活に必要な経験を積んでいきます。「やっていいこと、やってはいけないこと、やらなければならないこと」「言っていること、言っていないこと」もすべて「遊び」の中で学んでいきます。

② 園庭、室内ともに充実の環境

広々として陽当たりのよい園庭は子どもたちにとって一年中格好の遊び場です。エンゼル山から駆け下りての鬼ごっこ、遊具や木に登ったり降りたりして遊ぶうち自然と体が鍛えられていきます。季節毎に草花や虫、木の実など様々な自然と出会えます。梅の実で作る美味しいジュースは子どもたちの楽しみの一つです。夏は水着に着替えてダイナミックな泥んこ遊び、砂場に水を流して川を作ります。砂場の上は藤棚が茂り、陽射しを遮って心地よい日陰を作ってくれます。

室内では、学年やクラスにとらわれず、仲間同士、様々なごっこ遊びを楽しむ様子が見られます。天候により、外遊びが出来ない時は、身近な材料で自由に製作をすることもあります。子どもたち独自の発想を活かした見事な作品が出来上がり、驚くこともしばしばです。

③ 礼 拝

週に1回、礼拝堂に全園児が集まって礼拝を行います。聖歌を歌い、聖書のお話を聞き、心を一つにして平和の祈りをささげます。礼拝堂でのマナーや人の話を聞く姿勢も身につけていきます。各クラスでは毎日、朝の会で子どもたちにわかりやすい聖話を話して聞かせ、祈りの時間をもちます。日々の祈りの時間を通して、思いやりや感謝の心が自然と育まれていきます。

④ 製 作 ～個性を尊重しながら～

製作はたくさん取り入れています。ただ「年長児だから、年中児だから、これだけ出来なければいけない」とは考えません。どの子にも得手不得手があり、個性があります。出来栄を見て他の子と比較したり、上手下手の評価をすることはありません。保育者は子どもたち一人ひとりが楽しんで取り組めるように配慮しつつ、その子なりの向上が図られるように指導にあたっています。

⑤ 発表の場 ～主体性を引き出しながら～

運動会では年長児が息の合った組体操やリレーで、頼もしく成長した姿を見せてくれます。またクリスマス会では年長児は、聖劇（イエスさまのお誕生の物語）を見事に演じます。年中、年少児も練習した歌などを発表します。保護者に披露することを目的に保育者主導で行うのではなく、あくまでも子どもたちの主体性を大切に練習段階から取り組んでいます。

⑥ 絵本の時間

毎日、帰りの会で絵本の読み聞かせをいたします。幼児期にたくさんの良い絵本に出会うことで子どもの心は豊かに成長していきます。希望される方には絵本の貸し出しも行っています。

4. 専任講師によるカリキュラム

① 体 操

毎週木曜日は、横割り保育で体操を行います。BIG スポーツクラブの講師がマット運動、跳び箱、平均台、鉄棒、サッカー、縄跳びなどを指導いたします。

② 英 語

月に2回、英語のレッスンを設けています。年齢別に分かれて、英語の講師と英語に触れる時間を過ごします。ゲームや歌を取り入れたカリキュラムに沿って、子どもたちは楽しそうに体を動かしたり、英語のやりとりをしたりしています。

5. つくしの会（在園児保護者の会）

毎月1回、幼稚園と保護者の交流の場として開いています。牧師によるキリスト教の話、園長または主幹教諭による保育報告、保育や教育に関する話をいたします。和やかな雰囲気の中、保護者の方々の育児相談にのったり、時には牧師や園長の打ち明け話を交えながら、子育ての喜びをご一緒に分かち合います。

6. お弁当と給食について

通常保育時はお弁当をご用意いただくか、または給食を注文することが出来ます。ただし、学期の始めや遠足など給食が注文出来ない日があります。

子どもたちはお家の方が作ってくださるお弁当が大好きです。幼児期はまだ好き嫌いのある子も多いです。お家の方が考えて詰めてくださったお弁当なら安心して食べられる子もいますので、その点を考慮して、給食は検討してください。

給食業者は「幼稚園給食」です。栄養価の考慮された給食を注文することが出来ます。

7. 保育時間

① 通常保育

月～金	午前8：45～午後2：00
-----	---------------

② 休園日

毎週土曜・日曜日（週休2日制） 祝祭日 千葉県民の日

③ 預かり保育

朝	午前8：00～8：45	100円（一律） ※ひと月に10回以上利用した場合は定額1000円／月
放課後	降園後～午後5：30	1時間100円
夏・冬・春休み中	午前8：00～午後5：30	1時間100円 2025年度は ※夏季預かり14日間・冬季預かり5日間・春季預かり7日間の実施予定です。

④ 夏季慣らし保育

夏休み中に4日間程度行います。

8. 育児サポート（入園前のお子さまとその保護者のための会）

子育て中の親子が集い、子どもたちを遊ばせながら楽しく過ごします。専任教諭や子育て経験のあるスタッフに相談にのってもらうこともできます。

入園前に幼稚園という場や雰囲気親子で慣れていただく良い機会となります。

こひつじクラブ	自由遊びの日	0歳～入園前	月2回	園庭や室内で自由遊び
	製作の日	0歳～入園前	月1回	親子で製作活動
	体操の日	2歳～入園前	月1回	専任講師による体操指導

9. 課外教室について

希望者は放課後、BIG スポーツクラブのサッカー教室または新体操教室に入会できます。

サッカー教室	毎週木曜日	午後2：10～3：10	有料
新体操教室			

※小学生のクラスは、午後4：30～5：30です。

10. 追記

2025年度は職員室床の張り替えを行い、設備環境を整えました。